

Press Release

2019年7月16日

DMG 森精機株式会社主催 伊賀イノベーションデー2019 盛況のうちに閉会

DMG 森精機株式会社（以下、DMG 森精機）は、2019年7月9日（火）から7月13日（土）の5日間、DMG 森精機伊賀事業所にて伊賀イノベーションデー2019を開催いたしました。今回はテーマとして「5軸化・複合化・自動化」を掲げ、最新の工作機械36台を展示してデモ加工を実施しました。そのほか、デジタルファクトリーや自動化をご紹介するステージプレゼン、5軸加工体験、工場見学を含めた様々なイベントを実施し5日間で約10,000名のお客様にご来場いただきました。誠にありがとうございました。

伊賀グローバルソリューションセンタでは、日本初出展の3台が注目を集めました。ターニングセンタ NLX 6000 | 1000 は大型部品の安定した加工を実現します。立形マシニングセンタ DMP 70 は5軸加工を可能とする回転傾斜テーブルを搭載しています。アディティブマニュファクチャリング LASERTEC 12 SLM は、35 μm のレーザスポット径でさらに高精度な造形が可能です。自動化では、ロボットシステム、パレットプールシステム、ガントリローダシステムを展示しました。自律型走行ロボット AGV は、オペレータとの接触を防ぐレーザセンサを搭載し非接触給電で24時間連続稼働が可能です。ロボットが作業する様子を多くの方が見入っておられました。

また、新技術に関しては、トポロジー技術を活用した工作機械を展示し、デモ加工を行いました。AIで切りくずを推測しクーラントの洗浄経路を自動で割り出すAI切りくず除去ソリューションの展示、話題の次世代通信規格「5G」を体験するコーナーも好評でした。5軸加工機の普及を目指す「5軸加工研究会」の展示コーナーを設けました。昨年にDMG 森精機の創立70周年記念事業として発足以降、全国70社の会員企業様と5軸加工機をフル活用する活動に取り組んできました。5軸加工機が秘める可能性を会員企業様にご紹介いただきました。

工場見学では、デジタルファクトリーの実証の場としている組立工場、主軸工場、精密加工工場をご覧いただきました。また、初日の9日に開所式を行ったグローバルパーツセンタもご紹介しました。

DMG 森精機は今後とも、グループの総合力を結集して最新の技術動向に迅速に対応する所存です。生産性の向上や経営力の強化に役立つ製品や技術を追求し、お客様とともに前進します。会期中にお客様からいただきました貴重なご意見やご感想は、今後の製品開発やサービスサポートの一層の充実につなげてまいります。

以上



お客様で混雑するグローバルソリューションセンタ



最新の技術やノウハウをご紹介